

# 平成25年度第37回全日本少年サッカー大会北海道大会 札幌ブロック予選

## 開催要項

1. 主 旨
  - ・日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として全国大会を開催する。この趣旨を受けて、公益財団法人北海道サッカー協会は北海道大会を実施する。
  - ・平成25年度第37回全日本少年サッカー大会北海道大会札幌ブロック代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 平成25年度第37回全日本少年サッカー大会北海道大会札幌ブロック予選  
兼 第45回会長杯 兼 第31回札幌市スポーツ少年団交流大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会 公益財団法人北海道体育協会スポーツ少年団
4. 主 管 札幌地区サッカー協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟
5. 後 援 札幌市教育委員会 札幌市サッカースポーツ少年団連盟後援会
6. 特別協賛 北海道コカ・コーラボトリング、 YKK、 花王
7. 協 賛 日清オイリオグループ、 日本マクドナルド、ゼビオ、ゆうちょ銀行
8. 協 力 アディダス ジャパン、ジョンソン・エンド・ジョンソン
9. 期 日 平成25年5月11日(土)・12日(日)・18日(土)・19日(日)
10. 会 場 札幌市内小学校グラウンド・東雁来公園西グラウンド
11. 参加資格
  - (1) 「参加チーム」は大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種及び女子に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること(準加盟チームを含む)、道内5ブロック(札幌、道央、道南、道東、道北)の予選を経て、所轄の地区協会が代表と認めたチームであること。
  - (2) 上記「参加チーム」の構成は単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続して活動していること。
  - (3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。また、女子加盟登録チームに属する選手は、4種年代の選手であること。
  - (4) ブロック大会・北海道大会・決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
  - (5) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。但し、地区大会から北海道大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟登録チーム」で再び参加することはできない。
  - (6) 「参加チーム」及び「参加選手」は、各ブロックの代表となったチーム・選手とする。当該チームの北海道大会への登録選手が16人に満たない場合は、「加盟チーム」内選手の中から補充することができる。
  - (7) 「参加選手」は公益財団法人北海道サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。
  - (8) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
  - (9) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。

- (10) 「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。
- (11) 6年生が9名以上いる場合は、同一チームから複数エントリーが可能である。その場合、それぞれのエントリーチームに有資格の指導者、帯同審判員の登録を必要とし、選手の入替えが行われないようエントリー用紙の提出を義務付ける。
- (12) U-6選手の参加は認めない
- 12 参加チーム及びその数
- (1) 札幌地区サッカー協会に所属する、大会参加を希望するチーム。
- (2) 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者4名以内とし、同一「加盟チーム」内の地区予選・ブロック予選で敗退したチームの選手を追加することができる。
- 13 大会形式
- (1) 参加チームによるトーナメント戦を行う。  
準決勝に勝ち残ったベスト4が札幌ブロックの代表として全道大会への出場権を得る。
- 14 競技規則
- 公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
- 15 競技のフィールド
- (1) フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mを基本とする。
- (2) その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。
- (3) ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。  
※ゴールは競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない。
- (4) 交代ゾーン: 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける(ハーフウェーを挟んで3mずつ)
- 16 試合球
- アディダス社製カフサ 少年用4号球を使用する。
- 17 競技者の数および交代
- (1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- (2) 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- (3) 交代の手続き
- ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。但し、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- ④交代について、主審・補助審判の承認を得る必要はない。
- (4) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- 18 競技者の用具
- (1) 競技者の用具については、(財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。ただし、ユニフォーム規定第4条の規定にかかわらず、登録していないユニフォームを着用することができる。
- (2) 選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (3) ユニフォームの広告表示については、(財)日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。

- (4) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP/GK用共)
- (5) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守すること。
- (6) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
- (7) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。
- 19 テクニカルエリア  
 (1) テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名とする。  
 (2) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
- 20 審判員  
 審判は主審・副審・補助審の4名で行う。
- 21 試合時間  
 (1) 試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。  
 (2) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合、いわゆるPK方式で次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、準決勝及び決勝戦では前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しないときはPK方式で勝者となるチームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。  
 (3) 暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用する。
- 22 警告・退場  
 (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。  
 (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の試合に出場できず、それ以外の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。  
 (3) 本大会の異なる試合において警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。  
 (4) 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は公益財団法人北海道サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
- 23 参加申込  
 参加チームは以下の手続きを期日までに完了すること。  
 (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書の提出  
 (2) 大会参加料(5,000円)の納入  
 (3) 親権者同意書の提出  
 (4) 選手変更・追加登録は、4月15日(月)までに届け出ること。  
 (5) 参加申込締切 平成25年4月15日(月) 18:00  
 ※札幌地区協会を通じて(公財)北海道サッカー協会へ申し込み手続きが行われる。
- 24 参加料 5,000円
- 25 組合せ 平成25年4月15日(月) ホテルライフオーソ札幌において行う。
- 26 帯同審判員  
 (1) 出場チームは公益財団法人日本サッカー協会審判員を帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。  
 (2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとする。

- 27 監督会議 平成25年4月15日(月) ホテルライフオーツ札幌で抽選後に行う。監督は必ず出席のこと。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。
- 28 開会式 平成25年4月29日(月) 9時より、札幌厚別公園競技場で行う。選手・監督は全員参加すること。参加しない選手は大会への参加を停止することもある。
- 29 閉会式 平成25年5月19日(日) 12時より札幌東雁来公園西サッカー場にて行う。準決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。
- 30 その他
- (1) 札幌市サッカースポーツ少年団連盟の活動方針を遵守し、大会運営に積極的に協力すること。
  - (2) 出場チームは選手証(写真貼付)を必ず持参すること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めない。選手証は試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
  - (3) 試合開始の30分前にユニフォームチェックを義務付ける。(フィールド・キーパー正副4着持参すること)
  - (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。  
荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実運営委員会(札幌地区サッカー協会理事長、競技委員長、審判委員長などで構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。

以上







